

杉並区の交通対策について

1 自転車放置防止対策について（土木管理課）

（1）駅周辺の乗入台数・放置台数と撤去台数の推移

① 乗入台数・放置台数

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
乗入台数(1日)	30,395台	30,326台	30,074台	30,625台	20,492台
放置台数(1日)	1,035台	1,013台	913台	898台	831台

*乗入台数及び放置台数は年5回調査の平均値

② 撤去台数

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
撤去台数(年間)	18,563台	16,853台	14,576台	12,633台	7,673台

（2）自転車駐車場

① 有料制自転車駐車場

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
箇所数	40箇所	40箇所	40箇所	41箇所	43箇所
収容台数	25,847台	25,847台	25,749台	25,706台	25,903台

*自動二輪車は除く

② 自動二輪車置場（平成29年4月1日より受入れ開始）

有料制自転車駐車場を活用し、5か所の自動二輪車置場を整備
 （125cc以下79台、125cc超12台）。

駐車場名		下井草南	上井草北	方南町東	浜田山南	久我山南
台数	125cc以下	15台	8台	10台	20台	26台
	125cc超	12台	—	—	—	—

③ 民営自転車駐車場育成補助

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
建設費補助件数	1件	6件	3件	1件	1件

（3）放置自転車防止の啓発活動

① 放置防止協力員

令和3年4月1日現在、18駅、366名の協力員が自転車放置防止活動を実施。

② 放置自転車防止クリーンキャンペーン

令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策の観点から区は未実施。

2 南北交通について（交通施策担当）

南北バス「すぎ丸」は、地域間を結び区民の足となるコミュニティバスとして「けやき路線」「さくら路線」「かえで路線」の3系統を運行。

（1）1日あたりの利用者数

単位/人

年度	H28	H29	H30	R 1	R 2
けやき路線	1,807	1,835	1,850	1,790	1,275
さくら路線	514	529	540	533	385
かえで路線	838	853	863	847	605

（2）各路線の運営状況

単位/円

	年度	H28	H29	H30	R 1
けやき 路線	運行収入	63,834,947	67,380,854	66,694,437	63,744,721
	（うち広告収入）	(2,188,100)	(2,874,450)	(2,678,900)	(2,806,400)
	運行経費	68,885,688	70,053,406	70,839,847	70,903,711
	補助金額	5,050,741	2,672,552	4,145,410	7,158,990
さくら 路線	運行収入	17,943,290	18,515,105	19,134,556	18,466,920
	（うち広告収入）	(209,040)	(253,560)	(273,480)	(291,840)
	運行経費	24,883,460	25,665,173	26,010,430	29,876,077
	補助金額	6,940,170	7,150,068	6,875,874	11,409,157
かえで 路線	運行収入	27,865,365	28,424,212	28,403,024	27,359,504
	（うち広告収入）	(1,166,100)	(1,084,560)	(1,161,000)	(560,640)
	運行経費	45,793,186	44,638,323	46,288,925	46,468,399
	補助金額	17,927,821	16,214,111	17,885,901	19,108,895

R 2年度は決算後確定

3 交通安全対策について（杉並土木事務所）

区内の交通事故は年々減少しているが、交通事故件数全体に占める自転車事故の割合は、都内平均を上回っていることから、自転車の安全な利用が大きな課題と捉え、啓発活動を実施している。

（1）杉並区内の交通事故件数の推移

年度	H28	H29	H30	R元	R2
交通事故件数	1,338件	1,184件	1,165件	1,062件	838件
自転車関与事故 （自転車の事故関与率）	471件 (35.2%)	425件 (35.9%)	437件 (37.5%)	426件 (40.1%)	367件 (43.8%)
都内自転車の事故関与率	32.1%	33.4%	36.1%	39.0%	40.6%

（2）交通安全の啓発活動

① 自転車安全利用実技講習

区立小学校の4年生を対象に、自転車ルール・マナーの実技講習を警察と協力して実施した。

年度	H28	H29	H30	R元	R2
実施回数 （参加者）	42回 (3,315人)	41回 (3,326人)	41回 (3,411人)	41回 (3,499人)	36回 (3,143人)

()内は延べ参加者数

② スケアード・ストレート

スタントマンが自転車事故を再現し、交通事故を模擬体験する教育手法（スケアード・ストレート）による自転車の交通ルールやマナーの講習を警察署と協力して、一部の区立中学校と一般向けに実施した。

年度	H28	H29	H30	R元	R2
中学校 実施回数	7回 (2,216人)	8回 (2,350人)	8回 (2,801人)	6回 (1,876人)	8回 (2,101人)
一般向け 実施回数	3回 (2,290人)	3回 (1,765人)	1回 (250人)	1回 (250人)	1回 (620人)

()内は延べ参加者数

③ 出前型交通安全講習会

幼稚園や学校、事業所などの依頼に応じ、区職員や警察官が講師として出張する、出前型の交通安全講習会を実施した。

対象者	実施回数	参加者数	実施場所
生徒	2回	395人	私立中学校・高等学校

参加者数は延べ人数

④ ストップ・ザ・マナー違反自転車キャンペーン

地元町会、警察署などと協力して、歩行者や自転車利用者に自転車の安全走行を呼びかけるキャンペーンを令和2年度は2回実施した。

【高円寺庚申通り（9月）、天沼教会通り（9月）】

⑤ その他の啓発活動

区広報紙や区ホームページ、YouTube や SNS などに交通安全関連記事や動画を随時掲載している。